

平成28年度「見える」安全活動コンクール

労働災害防止のための 安全活動の創意工夫事例を 募集します。

募集期間：平成28年9月1日～平成28年10月31日

投票期間：平成28年12月1日～平成29年1月31日

結果発表：平成29年3月上旬

募集専用ページ：<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/concour/index.html>

コンクールの趣旨・目的

あんぜんプロジェクトでは、企業・事業場における安全活動の活性化を図るため、「見える」安全活動コンクールを開催します。企業・事業場で実施されている労働災害防止のための「見える」安全活動の創意工夫事例を募集いたしますので、奮ってご応募ください。

ご応募いただいた事例は、あんぜんプロジェクトホームページに掲載し、広く国民に紹介させていただきます。また、ホームページをご覧になった方からの投票、意見を募集し、後日、結果発表を行います。

安全活動の創意工夫事例とは

職場における危険性、有害性について、通常視覚的に捉えられないものがあります。それらを可視化（見える化）すること、また、それを活用することによる効果的な安全活動を「見える」安全活動といいます。

募集概要

平成28年度「見える」安全活動コンクールでは、第12次労働災害防止計画の重点業種である社会福祉施設等における高齢労働者の増加等を背景に、転倒や腰痛等の労働災害が増加傾向にあること、また、熱中症による労働災害が高止まりの状態にあること、改正労働安全衛生法の施行により、メンタルヘルス対策、化学物質対策の関心が高まっていることを踏まえ、以下の7つの「見える化」の類型別に募集を行います。

- I. 高齢者の労働災害を防止するための「見える化」
- II. 転倒災害を防止するための「見える化」
- III. 腰痛を予防するための「見える化」
- IV. 熱中症を予防するための「見える化」
- V. メンタルヘルス不調を予防するための「見える化」
- VI. 化学物質による危険有害性の「見える化」
- VII. その他の危険有害性情報の「見える化」

詳細は下記URL

<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/concour/index.html> を参照してください。

また、特に中小規模企業における安全活動を活性化することが重要であることから、これら中小規模の企業等における活動の積極的なご応募をお待ちしています。